

令和7年度

ながとろ

長瀬町立長瀬中学校

保育実習



第3学年

特色

- 家庭分野の授業で、幼児との触れ合い体験として地元の保育園と連携し、「保育実習」実施している。
- 0・1歳児～5歳児の園児と触れ合う貴重な体験活動である。
- 「幼児との関わり方の工夫」では、事前におもちゃを作り持参することで、園児たちがより主体的に活動したり、生徒も楽しみながら園児たちと触れ合ったりすることができる。

生徒の感想

- 室内の机や椅子がすごく小さくて、子供のときはとても大きく感じていたので、少しびっくりしました。こんなにも小さい頃と今で見方が変わったんだと改めて感じました。
- 私は、ペットボトルを使って的当て鉄砲を作りました。子供たちが自分独自の遊び方をしていたり、友達と仲良くやり方を教え合ったりしているところが、みんなすごいなと思いました。

成果

- 生徒自身の成長を振り返ることで、支えてくれている周囲の方々に感謝の気持ちを持つことができた。
- 園児を理解しようとするすることで、どのように伝えたらおもちゃに興味をもってもらえるかなど、自ら考え、学習する態度や思いやりの心の育成に繋げることができた。